

2010年 9月 7日
東日本旅客鉄道株式会社

東京駅丸の内駅舎ライトアップについて

東京駅丸の内駅舎保存・復原後のライトアップについて、デザインが決定しましたのでお知らせします。復原される駅舎にふさわしい新たなコンセプトでデザインし、首都東京の風格ある夜間景観の形成に貢献してまいります。

1. デザイナーとデザインコンセプト

デザインプロポーザルを実施し、その中で高い評価を集めた面出 薫(めんで かおる)氏をデザイナーに選定しました。

デザインコンセプト

「和やかな景色」

面出デザイナーが提案したコンセプトは、時代を超えた重厚な建築だけに許され、全ての人々が自然に受け入れられる優しい表情を目指しております。

< 面出 薫^{めんで かおる}氏について >

・略歴

1950年 東京生まれ

東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了

1990年 株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツを設立、代表取締役

・代表作品

京都駅ビル、東京国際フォーラム、シンガポール国立博物館、京都迎賓館、明治神宮等

2. 環境対策

ライトアップに使用する照明器具は全てLEDを用いて、環境にやさしいライトアップを目指します。

3. ライトアップ開始時期

2012年春の丸の内駅舎保存・復原工事の竣工に合わせた時期を予定しております。



「和やかな景色」を創りだすためのポイント



コントラストが生かされた景色
ドーム部・中央部を強調する

グラデーションの効いた演出
上部に向かって自然に消えていく

LED照明の全面採用

現時点での計画であり、今後の検討次第では変更となる場合があります。

段階的に照度を落とすことで、表情を変えながら夜空に静かに消えるオペレーションを計画している。

(日没 点灯時)



(21:00 消灯直前)

